
常に挑戦の気持ちで

日本アマチュア無線連盟渡島檜山支部

支部長 佐々木 朗(JH8CBH)



晩夏の候ですが、お空のコンディションもよく、FBなハムライフをお過ごしのことと存じます。日頃より、支部運営にご理解とご協力をいただき、心より、お礼申し上げます。

このたび、再び渡島檜山支部運営のリーダーシップを執らせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、野球を普段見ることのない私も大谷翔平選手のことはニュースでよく耳にします。「誰もやったことがないようなことをやりたい。」これは、彼が高校を卒業後、メジャー入りをしたいという気持ちを表明した時の言葉だそうです。最終的には、高校生からすぐにメジャーへの挑戦はかなわなかったものの、今、メジャーリーグで次々と誰もやったことのない記録を打ち立てているのは誰もが知るところです。

昨今のアマチュア無線界の情勢は、決して追い風とは言えません。会員が減ったから、やっても来る人が少ないから、まだコロナが心配だから、などと事業ができない理由はすぐに見つかります。しかし、そのような逆風の中ではありますが、支部会員が一丸となって、一步一步前に進み、今までやったことのなかったアマチュア無線の社会貢献、そして、地域クラブ再生など、長期戦を覚悟し、挑戦して参りたいと思います。また、かつてアマチュア無線を楽しんでいた方のところを少しずつ回り、再開局のお誘いをしてみようと思います。そして、「渡島檜山支部は輝いているね。」と言ってもらえるような支部運営になるよう全力を尽くしてがんばります。

私はリーダーとして、皆さんからいただいた民意を自信としながら、ベストを尽くして参ります。会員の皆様におかれましても、できる範囲でかまいませんので、支部の事業へ目を向け、ご協力いただけるようお願い申し上げます。

夏のコンディションも、まだもう少し好機ようです。会員の皆様におかれましても、日々、ご自身のアクティビティーの向上などに努めていただき、アマチュア無線の楽しさ、すばらしさを実感する日々であっていただきたいと思います。
